■保証について

〈保証内容のご確認とお願い〉

- ●この取扱説明書(本書とする)は、記載内容(無料修理規定)に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。
- ●無料修理を受けられる場合は、本書と「ご購入明細書」の両方が必要になります。 お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、本書とともに大切に保管してく
- ※「ご購入明細書」とは、製品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書(製品明細の記載があるもの)」のことです。

〈保証期間について〉

ださい。

●保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面 仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、 レザー・クロスの摩耗。	
2年	機構部 · 可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・ 錠前・昇降機構などの故障。	
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。	

※使用頻度としましては、週40時間(週5日として1日8時間)の労働時間を想定しています。

●電気部品に関しましては、下記の年限とさせて いただきます。

7			
	1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、 コンセント、モーターなど。
			昭明聖目 フィッチ ΛCマガプク

お客様の 個人情報の 利用について

ご購入明細書に記入されている、 お客様の個人情報は保証期間内 の修理・交換活動にのみ使用し、 それ以外の目的に利用したり、第 言に提供することは一切ござ いません。

〈無料修理規定〉

1.保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。

その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。また、弊社の判断により製品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

- 2.お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へご相談ください。
- 3.保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障に つきましては、有料で修理させていただきます。
- 4.保証期間内でも以下の場合は有料となりますのでご了承願います。
- (イ)本書、およびご購入明細書のご提示が無い 場合
- (ロ)ご購入明細書にお買い上げ年月日·お客様名· 販売店名の記入がない場合、または字句が書 き換えられた場合
- (八)消耗部品(弊社指定部品)の交換
- (二)第三者から転売・譲渡を受けた場合
- (木)火災·水害·塩害·ガス害や地震などの天災地変による故障または破損
- (へ)故意・過失に関係なく、使用上の誤りによる 故障または破損
- (ト)加工・改造、不当な修理による故障または破損
- (チ)屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損
- (リ)使用上の消耗により発生する異音などの現象 変質またはさびかびの発生
- (ヌ)外観の傷・へこみ・変形や再現のできない不良
- (ル)一般的に品質や機能上、影響のない感応的 現象(におい、音鳴りや振動など)
- 5.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店、 またはお客様相談室までご相談ください。
- 6.本書およびご購入明細書は日本国内においての み有効です。
- 7.本書およびご購入明細書は、再発行致しません ので大切に保管してください。

購入店名	
購入店住所	
電話番号	
※購入の後	炎、ご記入くださるようお願い致します。

コクヨ株式会社

本社オフィス 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号 ホームページURL https://www.kokuvo.co.jp/ お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)

お客様相談室 図 0120-201-594

受付時間: 9時~17時(土日祝日·年末年始·夏期休業中を除く) 2210150018DKH





投入式耐火金庫

HS-N40K • HS-N50K







HS-N50K

もくじ

き、まことにありがとうございます。 ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
--

※諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。 あらかじめご了承ください。

].基本性能
2.安全上のご注意3
3.末永くご使用いただくためのご注意 … 5
4.各部のなまえと付属品 6
5. 据え付けのしかた 7
6.使いかた 8
7. お手入れのしかた
8.故障かな?と思ったら(不調診断) 12
9. 部品の交換について 13
10.仕様13

1.基本性能

1 耐火性能

この耐火金庫は、JIS規格に基づく一般紙用 1時間耐火試験(※1)に合格しています。

小注意

- ●万一の火災時には、庫内の温度が100℃ を超える場合があります。また、多量の水 蒸気が発生しますので、高熱や水蒸気に耐 えられないものの収納は、絶対に避けてく ださい。フロッピーディスクなどの収納に は専用の耐火金庫をご使用ください。
- 耐火金庫の耐火性能についての有効耐用 年数は、製造後20年です(※2)。20年を 超えてのご使用は、火災時に収納物が変質 したり、焼失するおそれがありますので、必 ず新品と交換されることをお勧めします。

2 防盜性能

日本ヤーフ・ファニチュア協同組合連合会 の定めた、防盗性試験 「耐丁具(TS-15)] (※ 3)に合格しています。

⚠注意

- 助盗性試験では、限られた工具を用いた 「扉のこじ開け」を想定しており、それ以外 の工具での破壊や特異な破壊工作には耐 えられない場合があります。また、持ち運 びされることも考えられます。
- 火災・盗難に備えて、耐火金庫に収納す る物品については、②ページの表で確認 してから保管してください。

(※1) 火災時を想定して、炉内の加熱温 度(常温~927℃)に合わせて耐火 金庫を1時間加熱する。加熱終了 後、耐火金庫の内部温度に低下が 認められるまで炉内で冷却する。 この間、耐火金庫内の温度が177 ℃以下であること。 また、炉内冷却終了後、庫内の紙 に変色・劣化がなく、印刷物の文 字が判読できること。

(JIS S 1037)

- (※2)製造初年時の金庫の庫内温度は、 JIS規格によって火災時に177℃ 以下に保たれるように造られてい ますが、ご使用によってその耐火 性能は年々低下し、製造20年後の 金庫の残存性能確認試験におい て、耐火試験では庫内温度が200~ 300℃にも上昇しており、庫内の一 般紙類は茶褐色に変質(一部炭化) し、印刷物の文字の判読が困難で した。(日本セーフ・ファニチュア 協同組合連合会)
- (※3) 耐火金庫の防盗性向上を目的とし た防盗規格耐バール試験です。 (日本セーフ・ファニチュア協同組 合連合会)

③ 防水性能

この耐火金庫は、耐火性能本位に造られて おり、火災から守ることを目的としていま す。耐火構造上、防水性能はありませんの で、ご注意ください。火災時の放水や水害 によって、水をかけたり浸水すると、内部 に水が入ります。

この金庫は耐火金庫です

耐火性能や防盗性能の一定基準を満たしております。 ただし火災や盗難による収容物の損害を補償するも のではありません。

【防盗試験規格TS-15認定品】

時に収容物の変質・焼失の恐れがあります。

有効耐用年数

製造後20年を経過してのご使用は、火災

日セフ連

この金庫は、フロッピーなどの記憶媒体やフィ ルム、宝石・貴金属、皮革製品、精密機器、美術 品など…火災の高熱、蒸気の発生 に耐えられない物の収容には適し ません。また収容物の長期保存は、 変質・変形する場合がありますので、 十分ご注意ください。 日セフ連

以下の表により、収納物を確認してください。特に破壊などによる盗難のおそれのあるもの、 また高熱や水蒸気で収納物の変質のおそれのあるものは、入れないでください。

	保管する品の一例と注意				
火災に 耐えられるもの	火災の高熱、蒸気の発生に 耐えられないもの		工具などの破壊によって 盗難のおそれのあるもの		
一般紙、大学 一般紙、大学 一般に印え、 一番類が、 一番類が、 一番類が、 一番が、 一番が、 一番が、 一番が、 一番が、 一番が、 一番が、 一番	フロップライン が カテート では、 な で ファーート で で ファーート で で で で で で で で も 素 と で で れ る ま す 。	東珠、ルマットルマットルマットルでは、 大大のアマリン・カステクアマリンとの表記を 大力を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	書など重要ない。 書など重要ない。 書など重要ない。 を通り、金をの品、品、のの品、品、の品、品、の品、品、のの品、品、のでである。 を通り、金をの品、のでである。 をしている。 をしている。 をないる。	多額の現金、宝石、貴金属など。 夜間、休日の不在時に工具等による金庫破り、 または金庫ごとの持ち逃げによる盗難の恐れ があります。	
		A、耐火材から発生 V納物は相当に汚損		防盗試験に合格した耐工具型防盗金庫、耐工 具耐溶断型防盗金庫に収納してください。	

- ※防盗試験規格[耐工具(TS-15)]は、「耐火金庫|の防盗性向上を目的とした規格であり、「防 盗金庫 | の規格ではありませんので、盗難のおそれのあるものは入れないでください。
- ※シリンダー錠、テンキー錠、その他の消耗品などの耐用年数は、20年ではありませんの でご注意ください。

(2)

(1)

2.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのもの です。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う 可能性があります。

取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、 物的損害が発生する可能性があります。

⚠警告

●お客様で、移設や設置をしないでくだ さい。

重量物ですから、移設・設置中に製品の 傾斜や転倒により、けがの原因になりま す。必ず専門業者に依頼するか、お買 い上げの販売店にご相談ください。

- ●お子様にさわらせないでください。 手や指をはさんだり、閉じ込められる 原因になります。
- 製品を廃棄するときは、焼却しないで ください。

有害ガスが発生するなど、周囲に危険 をおよぼす原因になります。

製品を廃棄するときは、専門業者に依 頼するか、お買い上げの販売店にご連 絡ください。

注意

- ●健康に影響をおよぼすことが考えられ ますので、以下の内容を守って使用し てください。
 - ・この製品を購入された当初は、化学 物質の発散が多いことがありますの で、しばらくの間は換気や通風を十分 に行ってご使用ください。
 - ・この製品をご使用になる室内が著し く高温多湿(温度28℃、相対湿度50% 超が目安)になる場合は、窓を閉め 切らないようにするか、強制的に換 気を行ってください。
- ●乱暴な取り扱いや用途以外の使用はし ないでください。

けが・故障・破損の原因になります。

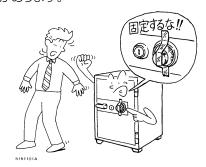
●可動部のすきまに手や指を入れないで ください。

けがの原因になります。

- ●扉の開閉は、ゆっくり行ってください。 いきおいよく操作すると、手をはさん だり、他の家具を傷つけるおそれがあ ります。
- ●扉を開けたままで持ち上げないでくだ さい。

扉が本体より外れて落下し、けが・破 損の原因になります。

● ダイヤル錠をセロハンテープなどで固定 して、使用することは避けてください。 防盗性能が低下して、盗難にあうおそれ があります。



はさまれる状態になっていないか確認 してください。

無理に閉めると施錠機構や耐火性能に 支障をきたします。

万一、火災にあわれたときは、耐火金庫 が完全に冷えきってから開けてくだ さい。

開けたときに、収納物の紙類が燃え出 すことがあります。

扉が開かないときは、お買い上げの販 売店にご相談ください。

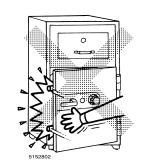
- ●この製品には、防水性能はありません。 火災時の放水や水害によって、水をかけ たり浸水すると、内部に水が入ります。
- 可動部に注油しないでください。 油がたれて床や衣類を汚す原因になり ます。
- 製品の分解や改造はしないでください。 けが・故障の原因になります。
- 製品に貼ってあるラベルは、絶対には がさないでください。

誤った使いかたや事故を防止するため のものです。ラベルがなくなったり、は がれたときは、当社から取り寄せ、正し い位置に貼ってからご使用ください。

●この製品を他の人が使用するときは、 この取扱説明書をよく読んでから使用 するようにご指導ください。

3.末永くご使用いただくためのご注意

- 直射日光やストーブなどの熱が直接当たる場所での使用は避けてください。 故障や変色、変形の原因になります。
- ●操作部には、衝撃を与えたり、火気を近づけたり、水をかけたりしないでください。施錠機構の故障の原因になります。
- この取扱説明書やダイヤル番号控え、スペアキーは、庫内には入れないでください。また、キーとダイヤル番号控えは、別々に保管してください。
- ◆ 投入可能寸法 (幅260mm・奥行き50mm・高さ 190mm) を守ってください。投入機構に支障をきたす原因になります。
- カンヌキが出ている状態で、扉を強く閉めないでください。 本体にカンヌキが当たり、施錠機構が故障する原因になります。

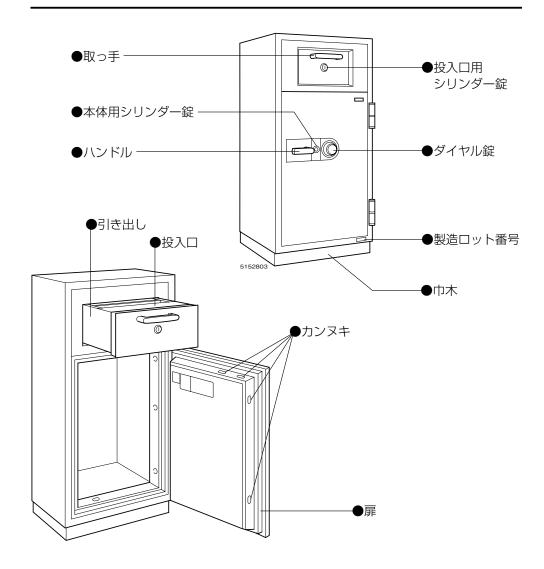


- ダイヤル錠やシリンダー錠には、注油しないでください。ほごりなどが付着して、故障の原因になる。
- ります。 ● 庫内に湿気が出て、水滴が生じる場合が あります。ときどき扉や引き出しを開けて

風を通し、収納物の点検を行ってください。

- 鍵を紛失したときは、お買い上げの販売 店へ合い鍵の作成をご注文ください。鍵番号は、鍵穴の周辺に刻印されています。
- ●耐火金庫の構造体内部には、耐火性能を 保持するために水分を含んだセメントが 使われています。まれに、ご使用期間中 に微量の乾いたセメントが金庫庫内に出 現することがあります。耐火性能には影 響を与えないものですが、その際には、乾 いた雑巾などで拭き取っていただきます ようお願いします。

4.各部のなまえと付属品



〈付属品〉

(11)周品/			
付属品	本体扉用キー	投入口用丰一	巾木セット 前面用1 側面用左右各1
個数	2	2	1

5.据え付けのしかた

1 据え付け

この製品は重量物ですから、設置前に床の 耐荷重を必ず確認してください。また、床 面が柔らかい場所や凹凸の著しい場所で は、コンパネなどを敷いて、水平が保てる ようにしてください。

水平が保たれないまま設置すると、本体の ゆがみにより、扉の開閉や施錠機構に支障 をきたす原因になります。

②巾木の取り付け

本体の据え付け後、付属の巾木セットを本体下部に取り付けてください。

取り付けかたは、前面用巾木と側面用巾木 を図のように連結してから、キャスターカ バーの巾木受けに差し込んでください。

6.使いかた

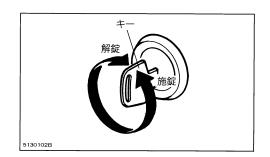
□本体扉のキーの使いかた

〈鍵のかけかた(施錠)〉

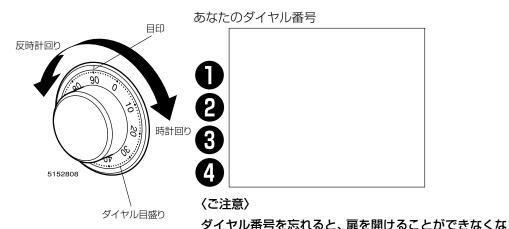
鍵穴にキーを差し込み、反時計回りに360°回すと鍵がかかります。

〈鍵の開けかた(解錠)〉

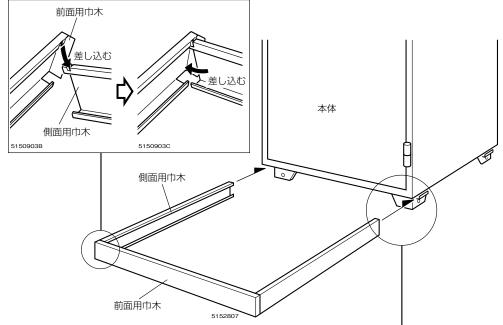
鍵穴にキーを差し込み、時計回りに360°回すと鍵が開きます。

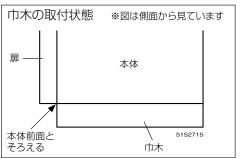


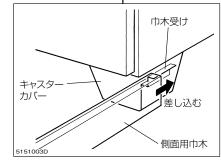
2 扉の解錠と開けかた



本体扉用	
鍵番号	
投入口用	
鍵番号	



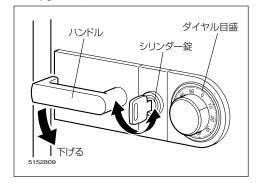




りますので、注意してください。

- 1.ダイヤルを時計回りに1回転以上回して、 あなたのダイヤル番号●の目盛りを、目印 に合わせます。
 - ※目盛りが目印を通り過ぎたときは、反時計回りに戻して合わせるのではなく、も う一度時計回りに回して合わせてくだ さい。
- 2.ダイヤルを反時計回りに回して、あなたのダイヤル番号②の目盛りを、目印に合わせます。
 - ※ダイヤルを回すのは1回転以内です。目盛りが目印を通り過ぎたときは、時計回りに戻して合わせるのではなく、「1」、「2」の操作を順にやり直してください。
- 3.ダイヤルを時計回りに回して、あなたの ダイヤル番号❸の目盛りを、目印に合わ せます。
 - ※ダイヤルを回すのは1回転以内です。目盛りが目印を通り過ぎたときは、反時計回りに戻して合わせるのではなく、「1」~「3」の操作を順にやり直してください。
- 4.ダイヤルを反時計回りに回して、あなたのダイヤル番号④の目盛りを、目印に合わせます。
 - ※ダイヤルを回すのは1回転以内です。目盛りが目印を通り過ぎたときは、時計回りに戻して合わせるのではなく、「1」~「4」の操作を順にやり直してください。

5.シリンダー錠の鍵穴にキーを差し込んで 時計回りに回し、ハンドルを下げると扉 が開きます。



③扉の施錠と閉めかた

扉を閉める前に、以下のことを確認してく ださい。

- ●扉のカンヌキが出ていないこと。
- 庫内の収納物が、扉にはさまれる状態に なっていないこと。
- 1. 扉を静かに閉め、シリンダー錠の鍵穴に キーを差し込んで反時計回りに回し、キー を抜きます。これでシリンダー錠が施錠さ れます。
- **2.**ダイヤル錠を時計回りに1回転以上回します。

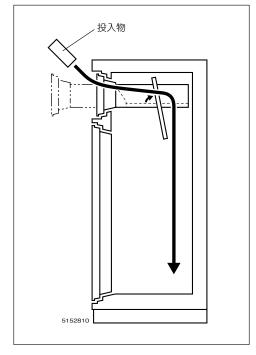
∧注意

- ダイヤル錠を時計回りに1回転以上回さないと、番号合せが容易になり、開けられやすくなりますので注意してください。
- ●施錠は必ずダイヤル錠とシリンダー錠の 両方を併用してください。

4 投入口の使いかた

〈機構図〉

投入物を引き出しに入れて、引き出しを閉 じると、プレートの回転により投入物が落 下する機構になっています。

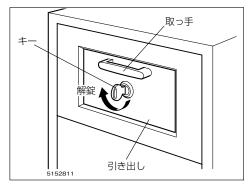


〈投入可能寸法〉

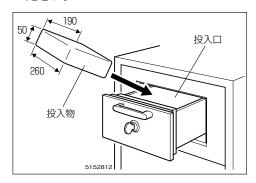
幅 (mm)	260		
奥行き (mm)	50		
高さ (mm)	190		

〈投入物の入れかた〉

1.投入口の鍵穴にキーを差し込んで時計回りに45°回し、取っ手を持って手前に引いてください。



2.引き出しの投入口に、投入物を入れてください。



3.投入口の取っ手を持って静かに閉め、 キーを回して施錠してください。

〈ご注意〉

施錠の前に、投入物が引き出しから下へ落 ちたことを確認してください。

〈収納物の取り出しかた〉

⑧ページを参照して、扉を開けて取り出してください。

7.お手入れのしかた

- ●日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れ を落としてください。
 - **1.**うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 - **2.**水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
 - **3.**乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

汚れを落とすときの注意

水にぬれたままにしないでください。 また市販の各種クリーナーやワックス、 シミ抜きなどを使用される際は、その使 用方法や使用上の注意をご理解の上、お 客様の判断においてご使用ください。 正しく使用されないと変色や変形など 異常の原因になります。

■消毒のしかた

消毒のしかたと注意事項については、以下をご覧ください。

https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how_to_clean.pdf



8.故障かな?と思ったら(不調診断)

こんなときは 💳	こう処置してください
● 扉が開かない。	● シリンダー錠・ダイヤル錠が正しく操作されて いますか。 もう一度、解錠操作をしてください。
	●収納物がはさまっていることが考えられます。扉 (ハンドル) を、通常より強く引いてみてください。
●扉が閉まらない。	● カンヌキが出ていませんか。 カンヌキを収納してください。
	● 収納物が当たっていませんか。 収納物の整理をしてください。
	◆本体が傾いていませんか。本体が水平になるように調整してください。
● 投入口が閉まらない。	●投入物の寸法が大きすぎるか、投入物が当たっていることが考えられます。 投入物の整理をしてください。
●投入口が開かない。	●シリンダー錠が正しく操作されていますか。 もう一度、解錠操作をしてください。
	●本体内に収納物が入りすぎていませんか。 本体内の収納物を取り出してください。

[※]以上の処置をしても直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

9.部品の交換について

部品の交換をご希望の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室までお問い 合わせください。

△注意

お客様での交換作業はしないでください。 製品の故障・破損の原因になります。

10.仕様

品 番		HS-N40K	HS-N50K
h + :+	幅	686	686
外 寸 法 (mm)	奥行き	659	659
(11111)	高さ	1231	1396
117 4th -+ >+	幅	530	530
収納寸法 (mm)	奥行き	420	420
(11111)	高さ	638	803
投入可能	幅	260	260
寸 法	奥行き	50	50
(mm)	高さ	190	190
内容積(ℓ)		142	178
標準質量 (kg)		285	320
耐火性能		JIS一般紙用 1時間耐火試験合格	
防盗性能		防盗性試験 [耐工具 (TS-15)] 合格 (日本	セーフ・ファニチュア協同組合連合会)